

2019年9月11日（水）  
愛知県経済産業局スタートアップ推進課  
戦略推進・海外連携グループ  
担当 藪下、伊藤  
内線 3464、3676  
ダイヤル 052-954-6331  
愛知県政策企画局  
国際課国際戦略グループ  
担当 柴田、齋藤  
内線 2448、2256  
ダイヤル 052-954-6130  
愛知県経済産業局産業部  
産業立地通商課国際業務企画グループ  
担当 社本、原  
内線 3405、3404  
ダイヤル 052-954-6356

## 知事の東南アジア渡航中の行事結果について

9月10日午後、知事はシンガポールにおいて、教育省を訪問し、オン教育大臣と面談を実施しました。その後、ヘン副首相兼財務大臣と面談し、スタートアップ支援における連携等について意見交換しました。

9月11日午前、貿易産業省を訪問し、チー貿易産業省上級国務大臣と面談を実施しました。

### 1 オン教育大臣との面談（担当課：スタートアップ推進課）

(1) 日時

9月10日（火）午後2時30分から午後3時まで

（日本時間9月10日（火）日本時間午後3時30分から午後4時まで）

(2) 場所

教育省（シンガポール）

(3) 面談者

オン・イェクン教育大臣

(4) 愛知県側

大村知事、在シンガポール日本国大使館 山崎大使、名古屋大学 佐宗副総長

(5) 内容

最初に大村知事から、産業集積日本一の愛知県について紹介を行うとともに、本日午前中、本県が注力するスタートアップ分野におけるシンガポール国立大学（NUS）と愛知県の間で締結した連携協力に関する覚書について説明を行った。

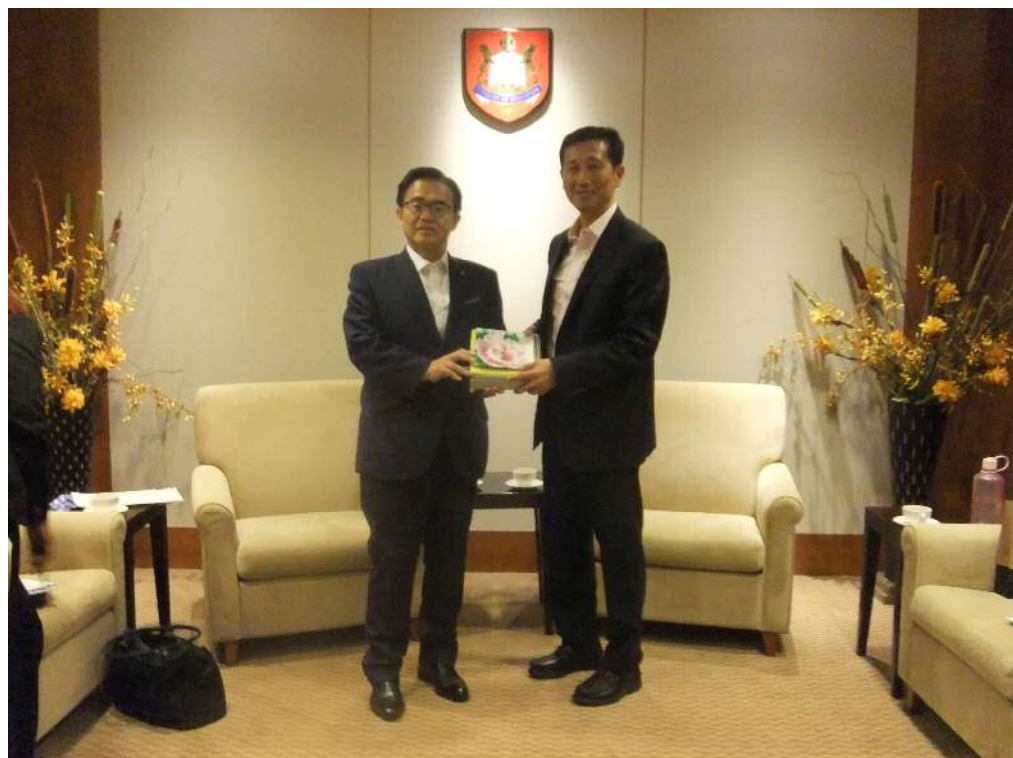
オン大臣からは、シンガポールの大学は大きな変換点を迎えており、イノベーション、R&Dにフォーカスしてきている。従来のように、多国籍企業をシンガポールに呼び込んでビジネスをするのではなく、自らハングリー精神を持って海外に出ていくことが重要になっており、まだまだ欧米志向ではあるが、中国等のアジアの成長国に行ってビジネスをすることを学生に促している。日本は大変魅力的な国であり、シンガポールと日本との間で人材が交流することを期待しているとの発言があった。

最後に大村知事からは、トヨタなどの愛知のグローバルなネットワークとシンガポールのグローバルなネットワークがつながり、さらに幅広いグローバルネットワークを形成し、学生間の交流をさらに進めるとともに、スタートアップ企業の交流をもっと盛んにすることを期待すると発言した。

### 大村知事とオン教育大臣の面談風景



### 記念品贈呈の様子



## 2 ヘン副首相兼財務大臣との面談（担当課：国際課）

(1) 日時

9月10日（火）午後3時30分から午後4時30分まで

（日本時間9月10日（火）午後4時30分から午後5時30分まで）

(2) 場所

副首相府（シンガポール）

(3) 面談者

ヘン・スイキャット副首相兼財務大臣

(4) 愛知県側出席者

大村知事、在シンガポール日本国大使館 山崎大使

(5) 内容

知事は、ヘン副首相兼財務大臣と面談し、産学が集積する愛知の強みや「Aichi-Startup 戦略」に沿って本県が進める拠点の整備（ステーション Ai プロジェクト）、海外大学・支援機関との連携等について紹介するとともに、同日午前シンガポール国立大学（NUS）と締結したスタートアップ支援に関する覚書を踏まえ、スタートアップ支援の発展に向けたシンガポール政府の支援を要請した。

これに対しヘン副首相兼財務大臣からは、「世界経済が米中貿易戦争、ブレグジット等の問題に直面する中、貿易・投資を促す環境整備は世界各国の経済成長には不可欠。日本は高い技術力を誇る輸出企業が多く、東南アジアの経済発展に大きく貢献している。ベトナムやインドネシア等の隣人も日本への期待は大きく、日本とのパートナーシップをもっと強固にしていきたい。また、人々がより良い生活を享受できるよう、政府は長期的な視点で課題に取り組むことも非常に重要で、高齢化社会が進む中、科学技術とイノベーション、ネットワークを活かせば、例えば人手のかからない看護、遠隔での投薬による介護等、新たなサービスを生むことができ、豊かな生活を実現できる。中でもネットワークづくりは大事で、NUS と進めておられる人材育成等に係る連携は大変ありがたい。」との発言があった。

これを受けて知事は、「愛知には、例えばロボティック手術の分野ではアメリカを含め世界中の多くの国々から研修医が学びに来る大学病院や、NUS と連携している認知症研究で世界一の国立長寿医療研究センターもあるなど、医療・介護分野における研究開発も盛ん。愛知はフランス・パリ、中国・深圳、アメリカ・テキサス等の、研究開発やスタートアップで世界をリードする国・地域とのネットワーク構築に努めている。貴国との連携にもしっかりと取り組んでいきたい。」と応えた。

副首相兼財務大臣も「想いを同じにする知事との協力関係を更に強化していきたい。」と述べた。

## 知事とヘン副首相兼財務大臣



### 3 チー貿易産業省上級国務大臣との面談（担当課：産業立地通商課）

(1) 日時

9月11日（水）午前9時30分から午前10時10分まで

（日本時間9月11日（水）10時30分から午前11時10分まで）

(2) 場所

貿易産業省（シンガポール）

(3) 面談者

チー・ホン・タット貿易産業省上級国務大臣

(4) 愛知県側出席

大村知事、（一社）中部経済連合会 栗原常務理事

(5) 内容

初めに大村知事から、昨年について2度目の会談となることに謝辞を申し上げた上で、産業集積日本一の愛知県について紹介を行うとともに、本県が注力するスタートアップ戦略の取組及び、昨日、シンガポール国立大学（NUS）と愛知県との間で締結した連携協力に関する覚書について説明を行った。

チー上級国務大臣からは、知事の説明により、愛知県の産業力、経済力の優位性を理解できた、今後はシンガポールにおいても、愛知県のプロモーションに尽力したいとのコメントがあった。

また、スタートアップ関連では、新たに県内に計画しているスタートアップ支援拠点について、よい取組であるとの考えを示され、シンガポールでの経験から、将来のユニコーンとなるスタートアップにチャンスを与えることが重要で、こうした拠点において、スタートアップと既存の優良企業との橋渡しをすることが成功の要因となるのでは、とのアドバイスをいただいた。

さらに、シンガポール政府が世界各地域と連携して進めるグローバル・イノベー



ジョン・アライアンスの取組について紹介があった。

この取組は、シンガポール及び連携先のスタートアップ企業相互のビジネス交流、人材交流を促進するもので、愛知県が進める支援拠点においても、この取組を実施してはどうか、プランを提案したい旨の申出があった。

知事からは、この申出を歓迎するとともに、シンガポールのグローバルネットワークと我々愛知のグローバルネットワークを連携させて、人材交流、経済交流を強めていきたい、引き続き、ご支援をお願いしたいと要請した。

### 大村知事とチー貿易産業省上級國務大臣との面談風景

